

## 前期基本計画 平成28年度 施策方針書

政 策 : 03 次代を担う若者が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指します

基本施策 : 01 地域資源を活用した戦略的な産業振興

施 策 : 02 商工業の支援と地域資源を活かした産業振興

<b>施策担当職・氏名</b>	商工観光課長 長内 司善
-----------------	--------------

### 1. 施策の実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	<p>滝沢市内の大半をしめる小規模商工業者は、地域の経済や雇用を支える地方経済の中核をなす重要な存在であり、その活力を最大限に発揮させることが必要不可欠とされています。一方、小規模商工業者は、その時々々の経済情勢に経営状況が左右されやすく、経営基盤の確立・強化が必要とされています。このため、関係団体と連携して次期小規模商工業者振興計画(仮称)を策定し、異業種連携、人材育成、産学官の共同研究などの取組を支援することにより、小規模商工業者の経営力の向上と体質強化を支援します。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 法人事業所数 単位 所	861	869	871	873	875	876	-	
			0	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	39.5	40.5	42	43.5	45	46	-	
			40.4	-	-	-	-	0.0	
	単位								

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	4年後
1	2964 中小企業振興資金保証料補給費補助事業 市融資利用件数 単位 件	目標値	50	50	50	50	50	50	50
		実績	66	0	-	-	-	-	-
2	3045 滝沢市商工会補助事業 市内事業主の商工会加入率 単位 %	目標値	57	57	57	57	57	57	57
		実績	56	0	-	-	-	-	-
3	3127 商工業経営安定支援事業 事業所数(生産年齢人口1千人当たり) 単位 事業所	目標値	45	45	45	45	45	45	45
		実績	0	0	-	-	-	-	-
4	3358 滝沢市シルバー人材センター補助事業 シルバー人材センター加入率(60歳以上人口1千人当たり) 単位 %	目標値	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9
		実績	1.89	1.93	-	-	-	-	-
5	3667 滝沢市特産品開発事業 開発品目数 単位 品	目標値	4	3	3	3	3	3	0
		実績	3	0	-	-	-	-	-

## 前期基本計画 平成28年度 施策方針書

政 策 : 03 次代を担う若者が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指します

基本施策 : 01 地域資源を活用した戦略的な産業振興

施 策 : 02 商工業の支援と地域資源を活かした産業振興

施策担当職・氏名 商工観光課長 長内 司善

## 2. 施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 施策目標の進捗状況分析

滝沢市は、昼夜間人口の比大や小売り吸引力が低く、隣接する盛岡市を生活圏内としている状況にあります。また中小企業は小規模企業が大半を占め、経済情勢に左右されやすく中小企業振興資金の融通を実施しております。高年齢者人口は他市町村と比較すると幾分低くなっていますが、将来に向けシルバー人材センターの強化が必要とされております。また、滝沢市商工会や関係団体等と連携し、人材育成やブランドの推進を図っています。

## (2) 施策の実現に影響する社会環境変化

滝沢市内の中小企業は、その大半を小規模企業が占めており、そのうち商工会加入者は半数程度で、意見集約や情報発信が難しい状況となっています。一方、岩手県立大学を核としてイノベーションセンターにIT企業を誘致しており、異業種連携が望まれております。また、団塊の世代が大量退職し、地域経済に大きく影響を及ぼしています。

## (3) 基本施策との関連性

「地域資源を活用した戦略的な産業振興」のために、人や農業、企業、商工業等異業種間の連携を図り、人材育成を行い、かつ新しい価値を創造し産業振興を図ってまいります。

## 3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

関係団体と連携を図り、小規模企業の課題等調査して課題解決に向けた支援計画の策定、また支援事業を検討し、経営基盤の強化及び経営の安定を図ってまいります。また異業種間の連携を図るとともにICTを活用とした新しい事業の創出を図ってまいります。

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題

滝沢市商工会と連携し、市内中小企業の経営状況や経営課題など調査を実施し、ニーズの把握に努めます。

## (3) 基本計画内方針及び平成28年度重点課題に基づく優先順位の考え方

市内小規模企業が抱える問題やニーズの把握を最優先とし調査することで、関係団体や関係機関と連携を図りながら、課題解決に向けた対策や新規事業創生に向けたアドバイス、人材育成など小規模企業の経営の安定や経営強化を推進して参ります。

